

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和4年11月11日(2022.11.11)

【公開番号】特開2021-23337(P2021-23337A)  
 【公開日】令和3年2月22日(2021.2.22)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-009  
 【出願番号】特願2019-140522(P2019-140522)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 1

A 6 3 F 5/04 6 0 3 E

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月2日(2022.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特定のオブジェクトが所定色で表示可能であり、

特定のオブジェクトが特定色で表示可能であり、

特定のオブジェクトが所定色で表示される場合と、特定のオブジェクトが特定色で表示される場合と、に応じて特典付与期待度が異なることを示唆する特定演出を有しており、  
 動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列（以下、「  
 動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列」を「台詞  
 文字」と称す）が表示され得る複数の演出を有しており、

30

前記特定演出のうち特定のオブジェクトが所定色で表示される場合と、前記複数の演出のうち台詞文字が略所定色で表示される場合と、を比較すると、前記複数の演出のうち台詞文字が略所定色で表示される場合の方が特典付与期待度が高くなるよう構成されており、  
 前記複数の演出のうち、スタートスイッチの操作に基づいて台詞文字が表示される割合と、  
 最終停止操作に基づいて台詞文字が表示される割合とを比較すると、最終停止操作に基づいて台詞文字が表示される割合の方が多くなるよう構成されている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0029】

本発明は、以下のような特徴を備えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。

本発明に係る遊技機は、特定のオブジェクトが所定色で表示可能であり、特定のオブジェクトが特定色で表示可能であり、特定のオブジェクトが所定色で表示される場合と、特定のオブジェクトが特定色で表示される場合と、に応じて特典付与期待度が異なることを示唆する特定演出を有しており、動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列（以下、「  
 動画像に合わせて或る表示領域に表示されるキャラクタの台詞に関する文字列」を「台詞文字」と称す）が表示され得る複数の演出を有しており、

50

前記特定演出のうち特定のオブジェクトが所定色で表示される場合と、前記複数の演出のうち台詞文字が略所定色で表示される場合と、を比較すると、前記複数の演出のうち台詞文字が略所定色で表示される場合の方が特典付与期待度が高くなるよう構成されており、前記複数の演出のうち、スタートスイッチの操作に基づいて台詞文字が表示される割合と、最終停止操作に基づいて台詞文字が表示される割合とを比較すると、最終停止操作に基づいて台詞文字が表示される割合の方が多くなるよう構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

参考態様の遊技機は、複数のストップスイッチと、画像表示部と、音声出力部と、内部抽せん手段と、を備え、前記内部抽せん手段による抽せんの結果が所定の結果となった遊技では、前記複数のストップスイッチの操作態様として所定の操作態様で操作されたときに所定数の遊技価値（例えば、遊技メダル）を付与可能となるよう構成されており、前記画像表示部には、第1表示（例えば、GET演出表示）が表示される場合を有し、前記画像表示部には、第2表示（例えば、字幕演出表示）が表示される場合を有し、前記音声出力部から、第1音声（例えば、GET演出音声）が出力される場合を有し、第1表示は、前記複数のストップスイッチの操作態様情報が報知される報知遊技において遊技価値が付与されたことを示す表示であり、第2表示は、文字として識別できる表示であり、第1音声は、前記報知遊技において遊技価値が付与されたことを示す音声であり、前記内部抽せん手段による抽せんの結果が前記所定の結果となった前記報知遊技において、前記所定の操作態様で前記複数のストップスイッチが停止操作されたときの最終停止操作に対応する所定のストップスイッチがオフ状態からオン状態に切り替わって当該最終停止操作が受け付けられた後に、当該所定のストップスイッチがオン状態からオフ状態に切り替わったことを契機として、前記画像表示部への第1表示の表示、前記音声出力部からの第1音声の出力、および前記所定数の遊技価値の付与が開始される場合は、第1音声の出力が終了した後に、前記所定数の遊技価値の付与が終了し、その後、第1表示の表示が終了し、当該報知遊技において、前記所定の操作態様で前記複数のストップスイッチが停止操作されたときの前記最終停止操作に対応する前記所定のストップスイッチがオフ状態からオン状態に切り替わって当該最終停止操作が受け付けられたことを契機として前記画像表示部に第2表示が表示される場合は、第1表示の表示が終了した時点において第2表示は前記画像表示部に表示されていることを特徴とする。

10

20

30

40

50